



OSAKA JONAN
JAPAN



ROTARY CLUB OF OSAKA JONAN

WEEKLY BULLETIN

創立 1969. 5. 30
幹事 岡部倫正

会長 西谷雅之
会報委員長 中辻康裕

Rotary



BE THE INSPIRATION

インスピレーションになろう

2018-2019年度国際ロータリー会長 バリー・ラシン

R I 2660地区
大阪城南ロータリークラブ

NO. 2411

2019-3-29

事務所 〒542-0012 大阪市中央区
谷町9丁目1番22号NK谷町ビル407号
TEL(06)6796-9898 FAX(06)6796-9899
<http://www.osaka-jonan-rc.org/>
E-mail:johnan25@crocus.ocn.ne.jp
例会場 シェラトン都ホテル大阪 上本町6-1-55
TEL (06)6773-1111
例会日 金曜日 12:30

本日の例会

3月29日(第5例会)

- 新会員自己紹介

田中浩之会員

次週のお知らせ

4月5日(第1例会)

- 表彰・ホームクラブ連続皆出席

- お祝・誕生日 結婚記念日 会社創立記念日
入会記念日

- 卓話 「新年号〇〇について」

改元という歴史の瞬間に遭遇する日本人
として…。

関西師友協会 活動塾

講師 井上昌幸氏

(上 敏郎会員担当)

- 酒味の会 18:30~

- 食膳 <日本料理 松花堂弁当>

次々週のお知らせ

4月12日(第2例会)

- 新会員自己紹介

泉 浩一会員

先週の記録

3月22日(第4例会)

- 出席報告

出席会員 37名 (内免除会員 9名)

会員総数 51名 (同上 18名)

ゲスト 0名

ヴィジター 2名

計 39名

ホームクラブ出席率 88.10%

3月8日(第2例会) 補正出席率 100% (MU 7名)

- ゲスト&ヴィジター(敬称略)

下岡陽一郎 (大阪中之島)

那須 育子 (大阪アーバン)

◆会長の時間◆

本日3月22日は、「世界水の日」です。「世界水の日」は、水がとても大切であること、きれいで安全な水を使えるようにすることの重要性について、世界中の人々と一緒に考えるための日です。水をきれいにして家庭に届ける施設、そして汚れた水をきれいにして川や海に戻す施設。本来であれば安全な水を得るために重要な施設ですが、世界ではまだ浄水の設備は整っていません。家庭に水が直接届くような設備がない国では、地域で使っている井戸から毎日何度も運んでこなければなりません。途上国では人口が増え続けているため、普段飲んでいる生活水だけではなく、食料となる農作物を育てるための水や、工場で使用する水が以前よりも多く必要とされています。さらに途上国では、気候変動の影響により、干ばつなどの自然災害が頻繁に起こります。そのため、井戸でぐみ上げる地下水や川の水は足りているとは言えません。水不足は、貧しい国の人々の生活を直撃しているのです。また、水の量だけでなく、質も問題となっています。上下水道が発達していない国では、汚れた水がそのまま川に流れていきます。工場の排水もそのまま流していくことが多く、水が病原菌や化学物質に汚染されたまま、人々の口に入ることも珍しくはありません。安全でない水は、貧しい国の人々の身体を蝕んでいきます。きれいな水をつくりだし、家庭や工場に途切れることなく届け、そして汚れた水はきれいにしてから自然に戻すための設備投資によって、多くの命を救うことができるので、「世界水の日」は、こうした水不足に悩む世界の貧しい国々に対して、どうしたら安全できれいな水を届けることができるのか、を考えるきっかけとなる日なのです。

◆委員会報告◆

社会奉仕委員会 委員長 宇津井隆男
3月16日東成区老人福祉センターにおいて、「大阪

3月は水と衛生月間です!!

〈4つのテスト〉言行はこれに照らしてから

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか

城南ロータリークラブ会長杯」囲碁将棋大会を開催しました。

48名の選手による熱戦に加え、飛び入りで小学女児の棋士が対戦待ちの方と対局し、世代を越えた交流が生まれていました。

東成警察署からの安全講話も交通安全に加え詐欺の話も織り交ぜ、興味深い内容でした。応援いただきました会員の皆様、どうもありがとうございました。

会員増強委員会 委員長 村上武史
皆様のおかげで、現在4名の会員を迎えて50名を超える51名になっております。

50周年式典もう直ぐなので、それぞれのグループの皆さん、パスト会長の皆さん、もうひと踏ん張りして、新しい会員を増やしたいと思いますのでよろしくお願いします。

卓話

3月22日 <第4例会>

「ロータリーの活力 –それは会員増強から–」

境 高彦会員



ポール・ハリス(ロータリーの創始者)いわく

- ・ロータリーは時代の変化と共に常に変わって行かなければならぬ。
- ・クラブに魅力がなければ会員は退会していく。

クラブの最大の問題は会員数の減少です。

増強については、質か量かの争点での考え方の違いがあるのも現実です。しかし、ロータリークラブは会員によって成り立っており、減少すればロータリー活動やクラブの運営にも影響を与えます。会員増強はロータリアンの責務としての認識と自覚が必要です。

50周年を5月に迎える我がクラブの現状は、一人でも多くの若い会員をロータリーへ誘い入れることが大切と考えます。

我々一人一人が、新しいロータリアンを見つける喜びと責務を感じるようにならなければいけないと思います。ロータリアンとしての資格をもつ候補者を探す努力を全員で考え行動し、魅力のあるクラブ作りをしようではありませんか。



▲誕生日お祝い 左から三木、今井 各会員 (3月1日例会)



▲結婚記念日お祝い 左から岩永、尾崎(敬)、光信、三宅、宮田 各会員 (3月1日例会)

にこにこ箱

3月22日 (第4例会)

- ・本日の卓話で会員増強の話をします。皆様会員増強にご協力をお願いします。

境会員

- ・左足親指骨折のため、先日のテチアナさん送別会欠席、本日の新人歓迎会欠席、お詫び申し上げます。下岡様ようこそいらっしゃいました。

岡部(倫)会員

- ・南賀さん、この前は有難うございました。

村上(武)会員

- ・ターニヤさんの送別会にて、岡部(泰)さん、貴重なお酒を有難うございました。

武田会員、三宅会員

(編集担当 石濱・中辻)

会員増強にご協力を!!